

平成23年度決算報告

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

貸 借 対 照 表

(平成24年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額
I 資産の部	
1. 流動資産	
現金預金	89,688,490
未収金	34,137,084
前払費用	430,136
立替金	5,309,379
流動資産合計	129,565,089
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
土地	432,393,320
建物	681,243,870
基本財産合計	1,113,637,190
(2) 特定資産	
建物改築引当特定資産	2,727,880,500
建物設備修繕特定資産	168,970,500
会員活動強化特定資産	243,499,500
退職給付引当特定資産	67,990,200
特定資産合計	3,208,340,700
(3) その他固定資産	
什器備品	51,729,739
ソフトウェア	35,256,370
子会社株式	16,000
その他固定資産合計	87,002,109
固定資産合計	4,408,979,999
資産合計	4,538,545,088

科 目	金 額
Ⅱ 負債の部	
1. 流動負債	
未払金	17,729,773
前受金	1,385,240
預り金	1,109,271
未払消費税等	3,455,300
賞与引当金	7,766,000
流動負債合計	31,445,584
2. 固定負債	
退職給付引当金	69,470,200
役員退職慰労引当金	3,032,931
固定負債合計	72,503,131
負債合計	103,948,715
Ⅲ 正味財産の部	
1. 指定正味財産	0
2. 一般正味財産	4,434,596,373
(うち基本財産への充当額)	(△1,113,637,190)
(うち特定資産への充当額)	(△3,140,350,500)
正味財産合計	4,434,596,373
負債及び正味財産合計	4,538,545,088

正味財産増減計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
①特定資産運用益	49,673,711
②受取会費	226,174,500
普通会費収益	209,124,500
終身会費収益	17,050,000
③事業収益	244,761,315
会館運営収益	209,280,000
講演会等収益	17,631,117
会報等広告料収益	17,342,568
氏名録発行収益	507,630
④雑収益	9,713,593
受取利息及び配当金	8,040,706
その他収益	1,672,887
経常収益計	530,323,119
(2) 経常費用	
①事業費	
役員報酬	2,229,837
給料手当	100,563,093
賞与引当金繰入額	5,436,200
役員退職慰労引当金繰入額	233,949
退職給付費用	3,981,250
福利厚生費	15,776,645
旅費交通費	4,292,902
電話費	1,170,218
什器備品費	2,050,220
文房印刷費	650,061
消耗品費	2,211,324
図書費	426,944
営繕費	11,720,206
施設保守費	44,782,296

科 目	金 額
給水冷暖房費	4,810,651
電灯電力費	9,045,721
保 險 料	491,694
租 税 公 課	59,079,800
会 報 費	98,714,570
氏 名 録 費	351,472
講演会等経費	14,875,915
会員活動強化費	500,647
寄 付 金	7,000,000
システム管理費	4,472,729
会場施設使用料	8,840,192
減価償却費	128,882,739
事業費計	532,591,275
② 管 理 費	
役 員 報 酬	6,951,449
給 料 手 当	43,098,385
賞与引当金繰入額	2,329,800
役員退職慰勞引当金繰入額	597,202
退 職 給 付 費 用	1,706,250
福 利 厚 生 費	8,347,964
旅 費 交 通 費	3,098,092
会 議 費	2,611,229
地 代 家 賃	454,072
電 話 費	488,496
文 房 印 刷 費	278,625
給水冷暖房費	148,788
電灯電力費	279,769
租 税 公 課	6,250,622
会員活動強化費	4,996,289
集 金 費	6,774,035
支 払 手 数 料	8,190,000
システム管理費	3,098,315
雑 費	2,471,629
減価償却費	9,426,561
管理費計	111,597,572

経常費用計	644,188,847
評価損益等調整前当期経常増減額	△113,865,728
特定資産評価損益等	△18,518,900
当期経常増減額	△132,384,628
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外費用	
① 基本財産除却損	12,543,927
建物除却損	12,543,927
② 特定資産償還損	627,800
③ 固定資産除却損	968,820
什器備品除却損	968,820
経常外費用計	14,140,547
当期経常外増減額	△14,140,547
税引前当期一般正味財産増減額	△146,525,175
法人税・住民税及び事業税	140,000
当期一般正味財産増減額	△146,665,175
一般正味財産期首残高	4,581,261,548
一般正味財産期末残高	4,434,596,373
II 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高	4,434,596,373

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法によっている。

子会社株式 …原価法によっている。

満期保有目的の債券並びに子会社株式以外の有価証券…期末の市場価格等に基づく時価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

建物及び什器備品 …定率法。(但し、平成10年4月1日以降取得した建物(附属設備は除く)は定額法、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく方法によっている。)

無形固定資産

ソフトウェア …法人内における利用可能期間(5年)に基づき定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金 …債権の貸倒による損失に備えるため、回収不能見込額を計上している。

賞与引当金 …職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金 …職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末に発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

役員退職慰労引当金…役員退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。

(4) リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

(5) 消費税等の会計処理

税抜方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	432,393,320	—	—	432,393,320
建物	782,599,459	17,185,851	118,541,440	681,243,870
小 計	1,214,992,779	17,185,851	118,541,440	1,113,637,190
特定資産				
建物改築引当特定資産	2,727,545,400	335,100	—	2,727,880,500
建物設備修繕特定資産	100,247,800	174,334,000	105,611,300	168,970,500
会員活動強化特定資産	385,426,000	71,000,000	212,926,500	243,499,500
退職給付引当特定資産	39,464,000	29,470,200	944,000	67,990,200
小 計	3,252,683,200	275,139,300	319,481,800	3,208,340,700
合 計	4,467,675,979	292,325,151	438,023,240	4,321,977,890

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
土地	432,393,320	—	(432,393,320)	—
建物	681,243,870	—	(681,243,870)	—
小 計	1,113,637,190	—	(1,113,637,190)	—
特定資産				
建物改築引当特定資産	2,727,880,500	—	(2,727,880,500)	—
建物設備修繕特定資産	168,970,500	—	(168,970,500)	—
会員活動強化特定資産	243,499,500	—	(243,499,500)	—
退職給付引当特定資産	67,990,200	—	—	(67,990,200)
小 計	3,208,340,700	—	(3,140,350,500)	(67,990,200)
合 計	4,321,977,890	—	(4,253,987,690)	(67,990,200)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	2,106,452,095	1,425,208,225	681,243,870
什 器 備 品	270,309,625	218,579,886	51,729,739
ソフトウェア	58,006,566	22,750,196	35,256,370
合 計	2,434,768,286	1,666,538,307	768,229,979

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	銘 柄 名	帳簿価額	時 価	評価損益
債券	ムラヨーロッパファイナンスエヌブイ NO 5879	300,000,000	219,500,000	△ 80,500,000
	ムラヨーロッパファイナンスエヌブイ NO 23166	200,000,000	164,400,000	△ 35,600,000
	ムラヨーロッパファイナンスエヌブイ NO 6368	200,000,000	143,400,000	△ 56,600,000
	ムラヨーロッパファイナンスエヌブイ NO 11416	200,000,000	180,620,000	△ 19,380,000
	ムラヨーロッパファイナンスエヌブイ NO 21614	200,000,000	157,772,000	△ 42,228,000
	ノルウエー輸出金融公社	200,000,000	139,700,000	△ 60,300,000
	ノルウエー地方金融公社	200,000,000	144,060,000	△ 55,940,000
	オランダ治水局銀行	200,000,000	137,640,000	△ 62,360,000
	合 計	1,700,000,000	1,287,092,000	△412,908,000

6. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

属性	法人等の名称	住所	資産総額	事業内容	議決権所有割合
子会社	株式会社 学士会館精養軒	東京都千代田区神田錦町 3-28-1	453,508,449	飲食業・ 旅館他	100%

(単位：円)

関係内容		取引の内容	取引金額	科 目	期末残高
役員の兼務等	事業上の関係				
—	会館運営の委託	会館運営に伴う 施設貸与	207,600,000	未収金	18,270,000

7. リース会計基準適用初年度開始前のファイナンス・リース取引

(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

(単位：円)

	什器備品
取得価額相当額	7,700,000
減価償却累計額相当額	7,700,000
期末残高相当額	0

(2) 未経過リース料期末残高相当額

(単位：円)

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	0	0	0

(3) 当期の支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

(単位：円)

当期の支払リース料	516,800
減価償却費相当額	445,833
支払利息相当額	8,180

(4) 減価償却費相当額の算定方法は、定額法によっている。

(5) 利息相当額の算定方法は、利息法によっている。

8. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

①退職給付債務	△69,470,200
②会計基準変更時差異の未処理額	0
③退職給付引当金 (①+②)	△69,470,200

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

①勤務費用	5,687,500
②会計基準変更差異の費用処理額	0
③退職給付費用 (①+②)	5,687,500

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

財 産 目 録

(平成24年3月31日現在)

(単位：円)

科 目		金	額	
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	(手許有高)	48,270		
現金				
振替貯金	(ゆうちょ銀行)	19,390,069		
普通預金	(三菱東京UFJ銀行他)	70,250,151		
未収金	(会館運営収入未収分他)	34,137,084		
前払費用	(損害保険他)	430,136		
立替金	(㈱学士会館精養軒への立替他)	5,309,379		
流動資産合計			129,565,089	
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
土地	(千代田区神田錦町三丁目28番1、 28番2、28番3、28番4、 千代田区神田錦町三丁目28番地1 敷地 3,399.97㎡)	432,393,320		
建物	(学士会館建物地下1階付 5階建延 9,337.47㎡)	681,243,870		
基本財産合計		1,113,637,190		
(2) 特定資産				
建物改築引当資産	(日本鋼管無担保社債他)	2,727,880,500		
建物設備修繕特定資産	(三井住友銀行債他)	168,970,500		
会員活動強化特定資産	(三井住友銀行債他)	243,499,500		
退職給付引当資産	(RBS円建社債他)	67,990,200		
特定資産合計		3,208,340,700		
(3) その他固定資産				
什器備品	(家具製品、繊維製品他)	51,729,739		
ソフトウェア	(会計ソフト他)	35,256,370		
子会社株式	(㈱学士会館精養軒)	16,000		
その他固定資産合計		87,002,109		
固定資産合計			4,408,979,999	
資産合計				4,538,545,088

科 目		金 額		
Ⅱ 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	(各業者に対する未払額)	17,729,773		
前受金	(學士會會報告料前受分他)	1,385,240		
預り金	(職員他源泉所得税預り分)	1,109,271		
未払消費税	(平成23年度分消費税)	3,455,300		
賞与引当金	(職員賞与に対する引当金)	7,766,000		
流動負債合計			31,445,584	
2. 固定負債				
退職給付引当金	(職員21名分)	69,470,200		
役員退職慰勞引当金	(役員19名分)	3,032,931		
固定負債合計			72,503,131	
負債合計				103,948,715
正味財産				4,434,596,373

以上、検査いたしましたところ相違ありません。

平成24年5月24日

監 事 若 井 恒 雄

同 根 本 二 郎

同 岡 田 明 重

同 河 野 俊 二

以上のとおり報告いたします。

平成24年6月28日

理事長	松	尾	浩	也
常務理事	大	崎		仁
同	富	浦		梓
同	石	井	紫	郎
理事	西	澤	潤	一
同	久	保	正	彰
同	五	十	三	津
同	小	林	俊	一
同	熊	谷	信	昭
同	篠	沢	恭	助
同	梶	山	千	里
同	榊	原	定	征
同	南	原		晃
同	長	尾		真
同	金	澤	一	郎